

平成29年第9回茂原市教育委員会会議（7月定例会）日程

日 時：平成29年7月26日（水）15：00～

場 所：茂原市役所9階901・902会議室

1 開会宣言

2 会議録署名人の指定

3 会議事項

(議決事項)

議案第1号 平成30年度使用教科用図書の採択について

(報告事項)

- 1 茂原市地域未来塾の試行実施について
- 2 行事の共催、後援及び協賛について
- 3 平成29年第10回（8月定例会）、第11回（9月定例会）茂原市教育委員会会議の日程について
- 4 その他

4 閉会宣言

(会議結果)

議決事項について、議案第1号は原案どおり可決されました。

茂原市教育委員会会議録（公開用）

平成29年第9回（定例会）

- 1 期日 平成29年7月26日（水）
開会 午後3時00分
閉会 午後3時35分
- 2 場所 茂原市役所9階会議室
- 3 出席委員
教育長 内田 達也
教育長職務代理者 齋藤 晟
委員 安藤 明子
委員 高貫 裕一郎
委員 高仲 輝夫
- 4 出席職員
教育部長 豊田 実
教育部次長（教育総務課長） 久我 健司
学校教育課主幹 村澤 昭憲
生涯学習課長 長谷川 伊智郎
体育課長 古山 茂成
中央公民館長 内山 千里
美術館・郷土資料館長 津田 芳男
東部台文化会館長 渡辺 健司
学校教育課主幹 平井 仁
教育総務課長補佐 川崎 弘道
教育総務課総務係長 東間 諭
- 5 署名人の指定
委員 安藤 明子
教育長職務代理者 齋藤 晟
- 6 傍聴人 0名

内田教育長 : ただいまから、平成29年第9回茂原市教育委員会会議（定例会）を開会します。本日の出席人数は、5名ですので、定足数に達しており会議は成立いたしました。

本日の会議録署名人は、「安藤委員」と「齋藤委員」を指定いたします。これより会議事項に入ります。本日は、議案が1件となっております。

それでは、議案第1号「平成30年度使用教科用図書採択について」を議題としますが、本件は8月末まで非公開となっておりますので、秘密会にしたいと考えますがいかがでしょうか。

各委員 : 異議なし。

内田教育長 : それでは、議案第1号につきましては、非公開とし、秘密会とすることに決まりました。関係者以外の退出をお願いします。

（関係者以外退席）

内田教育長 : 以上で秘密会は終了しました。関係者以外の方の入室をお願いいたします。

(退席者入室)

- 内田教育長 : 次に、報告事項に入ります。
報告事項1「茂原市地域未来塾の試行実施について」説明をお願いします。
- 長谷川生涯学習課長 : 生涯学習課にかかわります報告事項1「茂原市地域未来塾の試行実施について」ご説明いたします。
本件は、放課後等に学習支援を行い、学習が遅れがちな生徒の学習習慣の確立と学力の向上を図ることを目的としまして、「茂原市地域未来塾」を開講するにあたりまして、本年度、南中学校で試行実施するものでございます。
実施時期は8月より12月までの18日間、実施場所は鶴枝公民館、対象者は学習塾に通っていない者、募集人数は15名といたしましたが、今日現在3名の申込みがございました。参加費は無料で、教科は数学でございます。
以上、ご報告申し上げます。
- 内田教育長 : それでは報告事項1について、ご質問等ありますでしょうか。
安藤委員 : 新しい取り組みのようなのですが、対象者を今は3年生としていますが、1年生からというように広げてもよろしいのではないのかなと思います。小学校の授業とはまた難しくなってきたと思うので、3年生という受験を見越してだと思っておりますが、1年生からということにすれば、もう少し参加者が増えるような気がします。
それから、地域未来塾という名前は決定でよろしいのでしょうか。
- 長谷川生涯学習課長 : 安藤委員のご指摘のとおり、中学校1年生から対象にしてはどうかという市役所内部での意見もございました。しかしながら、今年度は試行ということでございましたので、まずは3年生の高校入試対策として取り組んでまいります。
それから地域未来塾という名称についてですが、こちらは国の交付金の中で、地域未来塾というこれは全国的に使われているものですので、茂原もこれを使っていきたいと思っております。
- 内田教育長 : よろしいでしょうか。
安藤委員 : はい。
内田教育長 : 他にありますか。
齋藤委員 : それこそこれ的を射ていると申しますか、時を得ていると申しますか、素晴らしい企画だなと思います。
お聞きしたいのは、なぜ南中学校になったのでしょうか。それから南中学校の3年生は何人でしょうか。
- 長谷川生涯学習課長 : 南中学校の3年生は147名でございます。
それから南中学校にした理由でございますが、今年度は予算がございませんので、無償のボランティアを7校分の人数を集めるのが難しいということで、まずは1校、それを南中学校といたしました。これにつきましては、教育施設であります本納公民館、鶴枝公民館、中央公民館が会場として良いのではないかとという中で、鶴枝公民館をお借りしてということで南中学校の生徒を対象と考えました。
- 内田教育長 : よろしいでしょうか。
齋藤委員 : はい、引き続きよろしいですか。
講師はまだ決まっていないのですか。それと講師に払う費用はどの位になりますでしょうか。とにかくこれはもっと盛況になってくれれば良いなど、147分の3というのは随分少ないなど、まだまだ学校側のPRも足りないのではないのかなと、いろいろなことが思われますけれども、いかがでしょうか。
- 長谷川生涯学習課長 : 講師でございますが、社会福祉協議会で実施しております寺子屋というのは前にもご説明したかと思いますが、そちらの担当者から紹介を頂きまして、現在、小学校の教諭の経験があり、市のフレンドルームにも7年間の勤務実績がある60代の女性にまずお願いをしたところでございます。
それと今回は予算がございませんので、あくまで無償ボランティアでお願いをしております。
- 齋藤委員 : 3名はちょっと寂しいですね。こんなに少ないのでしょうか。

- 内田教育長 : 対象者のところに「南中学校3年生で、学習塾等に通っていない者」というふうに区切っています。そうすると、子ども達で塾に通っていないというふうになるとかなり絞られてくるというところがあります。
- 長谷川
生涯学習課長 : 今、教育長のご説明のとおり、学習塾に行っている方が8割位いるのではということで私どもは人数の想定をいたしました。そうしますと、塾に行っていない約2割の方、その内、今回の南中学校では半分の方の参加をいただければと考えましたので、147名の1割程度をまずは見込んでいます。
- 齋藤委員 : いずれにしる素晴らしい企画だと思いますので、大事に育てていったら良いなと思います。
- 内田教育長 : 他にありますか。
高貴委員 : 教科が数学ということなのですが、3年生を対象ということで、受験を見据えてというお話が確かあったと思いますので、この受験を見据えてということと言うと、数学以外の科目についても可能であれば見ていただければ良いなという私の願いと、それから、この講師のNPOというのは先ほどの社会福祉協議会の寺子屋というのをおっしゃっているのか、その辺をお伺いしたいと思います。
- 長谷川
生涯学習課長 : 1点目の教科につきましては、18日間を予定しており、その進捗状況によりまして、また生徒さんご本人と面談の上、検討していきたいと思っております。2点目のNPOということでございますが、当初、NPOということも想定しておりましたが、今は申込者が3名ということですので、最初にお声掛けをいたしました社会福祉協議会への登録等の方からご推薦をいただいて、ご本人の承諾をいただいた状況でございます。
あと先ほどの説明の中で、鶴枝地区でございますが、今、夏休み子ども教室というものを実施しております。5校で実施している訳ですが、茂原小学校と鶴枝小学校の夏休み子ども教室では、大学生のボランティアにだいたい参加していただいているということで、これからそういう方のつてを頼っているいろいろご協力いただきたいなというふうには考えております。
- 高貴委員 : ありがとうございました。
内田教育長 : 他にありますか。
これを進めていくのの一つポイントになるのが、講師の方をどの位集められるかということがあります。最初に安藤委員から質問がありましたように、多くの子どもたちを対象にしようとしたときにも、そうすると講師がさらに必要になって、非常にそこが難しいところで、しかも今回は試行で、無償ボランティアなので、なかなか講師も集めにくいところがあります。
今後これを拡大していくについても、講師が非常にポイントになってくると思います。
- 高仲委員 : 講師は、年代からすると50代から定年間近のベテランの数というのがしばらくは非常に多いです。そうすると、ある程度の期待は出来るのかなという感じはしますね。
- 内田教育長 : 今の高仲委員のお話は、現役の先生方もこれから退職していく方が多くなるだろうということも含めてのお話だと思いますけども、そういう方にも、退職されている方にも、何らかの方法で声を掛けていこうと考えていると思いますので、今後そういう方策も考えていきたいと思っております。
それではよろしいでしょうか。
それでは次に、報告事項2「行事の共催、後援及び協賛について」説明をお願いします。
- 久我
教育部次長 : 平成29年6月に教育委員会で共催、後援又は協賛を決定した行事についてご報告いたします。
「共催」については該当がございませんでした。「後援」につきましては学校教育課で1件、生涯学習課で7件、体育課で2件、「協賛」につきましては学校教育課で1件、生涯学習課で1件ございました。合計12件の後援又は協賛を決定いたしました。
以上でございます。
- 内田教育長 : それでは報告事項2について、ご質問等ありますか。
よろしいでしょうか。
それでは次に、報告事項3「平成29年第10回(8月定例会)、第11回(9月定例会)

学校再編案については、審議会で意見交換しているところです。また、教育委員会会議においては、西陵中学校を富士見中学校に統合することをすでに決定しています。その他審議会の内容等は、市のホームページに随時掲載していますという、このような内容での回覧や通知を行ってまいります。

以上でございます。

内田教育長 : それでは、学校再編案の住民意見交換会についての報告がありましたが、ご質問等ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

豊田教育部長 : 前回、基本計画の説明会を市民室と本納中学校で行いましたけれども、教育委員の皆様にも住民意見交換会に来ていただければ非常に幸いです。生で住民の意見を聴いて、それでまた審議に役立てていただければと思いますので、よろしくをお願いします。

内田教育長 : それでは他に報告事項はありますか。
なければ、以上で第9回教育委員会会議を閉会します。

茂原市教育委員会会議規則第27条の規定により、上記会議録が相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成29年8月23日

教育長 内田 達也

署名委員 安藤 明子

署名委員 齋藤 晟